

令和7年度 国分寺市校長会

I 活動方針・重点事項等

- 「国分寺学の充実・発展に向けて」
- コミュニティ・スクール及び小中一貫教育の推進
- 誰一人取り残さない教育の充実

II 活動・取組

1 経営研修

学校経営を担う人材育成を目指し、年間を通して実施

- (1) 開講式 令和7年 月 日 () 講話 国分寺市教育委員会教育長
対象：副校長、教育管理職選考受験者、任用審査対象者 計 名
- (2) 論文指導 市内の校長2名が担当して実施 (経営研担当が担当の割り振りを計画)
- (3) 面接指導 受験者につき2回実施 受験時期に合わせて設定 (7月～10月)
- (4) 閉講式 令和8年2月 講話 国分寺市教育委員会 学校指導課長

2 コミュニティ・スクールの充実

令和7年度で市内すべての学校がコミュニティ・スクールとなった。コミュニティ・スクールとしての取組の充実が求められており、校長会としても重点としている。11月には、コミュニティ・スクールフォーラムを実施し、市内小・中学校15校のコミュニティ・スクール協議会委員が集まり、会場校の報告やテーマに沿っての協議を行っている。今年度も、市教育委員会、市内教員、コミュニティ・スクール協議会委員が参加予定である。

フォーラム 令和7年11月5日(水) 15時00分～16時30分

テーマ：「持続可能なコミュニティ・スクールの在り方」

3 小中一貫教育の推進

- (1) 中学校区の交流会を年2回実施

1学期、2学期に各中学校区の交流会で、授業参観を行うほか、分科会を行い、国分寺学、学習指導、ICT活用、生活指導、特別支援教育等について教員が情報の共有及び指導の方向性について協議

- (2) 市教育研究会での小中一貫教育の取組

市教育研究会は、小学校、中学校の教員で各教科等の部会を組織し、義務教育を見通した小中9年間において育む資質・能力を研究の視点とし、授業研究を通して授業力の向上を図る。

III 地区の特色

東京都の多摩地域中部に位置している水と緑に彩られた文化都市である。本年(令和7年)1月に市役所新庁舎が開業し、新たな歴史を歩み始めている。昨年度は市制施行60周年ということで、最大行事である「国分寺まつり」には2日間で15万人が集まり、これまでの記録を大きく上回る賑わいを見せた。

